

第12回 熊本県医療人育成総合会議 講演会

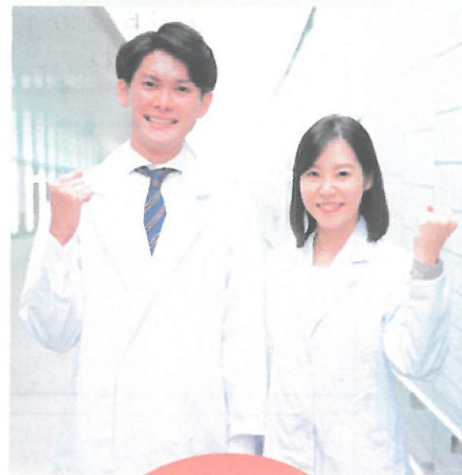
パンデミック下の病院実習とワクチン接種

新型コロナウイルスのワクチン接種に関しては、予想外の事態がいきなり多数出現しました。例えば、初めてmRNAワクチンが人間社会に登場し、しかも一気に世界的な規模で使われ、医学医療関係者も詳細を把握する間もなく接種を受けざるを得なかったこと。限られた数のワクチンの社会的な分配において、臨床実習を前にした学生や教職員への接種をどのような順位に位置付けるのかが政治的な課題にも上らなかったこと。その実習を前にした学生たちの中に接種を希望しない人もいること、そしてその背景として、出典や正確度を把握することが不可能な「風聞」的な情報がインターネット上を駆け巡ったことや、素早い変異ウイルスの出現が相次ぎ、ワクチンの有効性や必要なブースター接種の回数などがいまだに確定できていないことなどが挙げられると思います。

その上、感染状況の推移次第では、コロナ感染症専門病院の指定や、それに伴う実習予定病院の機能の一時的なシフト、更には地域医療崩壊がおきた際の学生実習の扱いさえも考えておかねばならない事態に追い込まれるかもしれません。

そこで今年度の医療人育成総合会議では、mRNAワクチンに関する内容も含めて、臨床実習とワクチン接種に関する喫緊の課題について議論します。

肥後医育振興会 理事長 西 勝英、副理事長 山本 哲郎、実行委員長 片瀬 秀隆



■と き 令和3年 11月23日(火・祝) 13:30~17:00(予定)
※開場 13:00

■ところ 熊本大学医学総合研究棟3階 講習室
(熊本市中央区本荘 1-1-1)

参加無料

先着100名

定員になり次第
締め切ります。

Program

1

医学教育における新型コロナワクチン接種の現状

熊本大学大学院生命科学研究部附属臨床医学教育研究センター 准教授 古川 昇 氏

2

mRNAワクチンの機序と新型コロナワクチンの展望

熊本大学大学院生命科学研究部免疫学講座 教授 押海 裕之 氏

3

熊大病院における臨床実習とワクチン接種

熊本大学病院 病院長 馬場 秀夫 氏

4

医療系大学における学生へのワクチン接種とその課題

熊本保健科学大学 学長 竹屋 元裕 氏

5

市中病院における臨床実習受け入れとワクチン接種の現状 ー臨床実習をことわらない取り組みー

独立行政法人国立病院機構熊本医療センター 副院長 橋本 伸朗 氏

6

ウィズコロナ、ポストコロナ時代の医学教育

一般社団法人日本医学教育評価機構 常勤理事 奈良 信雄 氏

7

総合討論

全体司会

熊本大学大学院生命科学研究部 教授 尾池 雄一 氏
熊本大学大学院生命科学研究部 教授 門岡 康弘 氏

お申し込み方法

郵便番号、住所、氏名、勤務先、職種、電話番号を下記の方法でお伝えください。
また、複数人での応募の場合も、それぞれの必要事項をご記入下さい。

電話&FAX 096-373-5425(肥後医育振興会 ※電話受付は 平日9:30~16:30)
FAXの方は裏面のFAX申込書をご利用ください。

メール 119higo@kumamoto-u.ac.jp

□ご参加の方には、開催の1週間前をめどに聴講券(1枚につき1人入場可)をお送りします。

□聴講券の発送は、事務局の熊本日日新聞社より行います。

※いただいた個人情報は、実行委員会でも共有・管理し、当事業の運営にのみ利用します。

※天災や感染症等の状況によっては、講演会の開催を中止とする場合があります。

主催：公益財団法人 肥後医育振興会 後援：熊本日日新聞社
協力：高橋酒造株式会社、一般財団法人 化学及血清療法研究所

新型コロナウイルス感染症 対策について

スタッフは全員マスクを着用します。
また、手洗い、手指消毒の励行及び、検温を実施し、健康管理に万全を尽くします。

ー ご来場の皆さまへ大切なお願い ー

発熱または風邪症状がある場合は
参加をご遠慮ください。

ご来場の際は下記へのご協力をお願いいたします。

- ・入場時の検温のご協力
- ・マスクの着用・咳エチケットの励行
- ・会場設置のアルコールでの手指消毒
- ・ヘルスチェックシート記入

